

乳腺腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性に関する研究

研究対象と概要：

国立がん研究センター東病院乳腺・腫瘍内科/乳腺外科において、2003年7月1日から2025年12月31日までに乳腺腫瘍の診断を受け、手術、化学療法、放射線療法、緩和ケアなどを実施された患者を対象とし、診療録の情報にもとづいて診断や治療について検討します。

研究の目的と意義：

乳がんには代表される乳腺腫瘍に対する治療法は依然として改善の余地があります。本研究は、国立がん研究センター東病院乳腺・腫瘍内科/乳腺外科の乳腺腫瘍患者の診療データを用いて、臨床病理学的な特性と乳腺腫瘍に対する治療の効果・安全性に関して適切な解析を実施することを目的とします。本研究で得られた結果を新たな治療法を検討する資料とすることに意義があります。

研究の方法：

本研究は、国立がん研究センター東病院の診療録・データベースの情報を収集し、解析することで実施されます。

研究に用いる情報の種類：

診療情報(性別、年齢、身長、体重、疾患名、病歴、生活歴、診療録、血液検査データ、画像所見) 等

研究情報の利用者：

当院の医師

外部への情報の提供・公表：

患者さんのお名前や個人を特定できるような情報を外部に提供する予定はありません。本研究の結果は、学術誌や学会で公表される予定ですが、患者さんのお名前や個人を特定できるような情報は使用いたしません

個人情報に関する配慮：

患者さんのデータ収集作業は、当院の医師が行います。集められた診療情報は、個人情報特定できないように研究用の番号を付与し、漏洩のない環境で厳重に管理されます。研究への利用は、下記の連絡先に申し出ること拒否することができます。

問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合、あるいは同意を撤回される場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：向原徹

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 乳腺・腫瘍内科

TEL:04-7133-1111/FAX:04-7134-6922

研究事務局：内藤陽一

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 乳腺・腫瘍内科

TEL:04-7133-1111/FAX:04-7134-6922